

ぎかい

杉並区議会だより

NO.165

平成14年1月1日発行

発行 / 杉並区議会 〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1 ☎3312-2111 編集 / 杉並区議会事務局

ひとくちメモ
継続審査
議会の会期中に、委員会で審査が
終わらなかった、議案・請願・陳情
等は、閉会中もなお継続して、審査
又は調査することができる。ただし、
その場合は、本会議での議決が必要
となる。

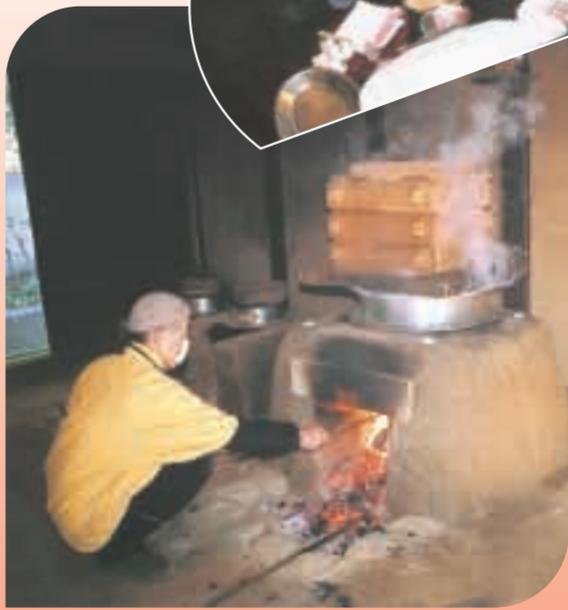
<http://www.gikai.city.suginami.tokyo.jp>

あけまして おめでとうございます



もちつき

(平成13年12月9日)
郷土博物館



年頭にあたり



杉並区議会議長
小泉 やすお

あけましておめでとうございます。
区民の皆様には、お健やかに平成十四年の新春をお迎
えのことと存じます。今年も皆様にとりまして、安らぎ
と喜びあふれる日々でありますよう心からお祈り申し上
げるとともに、区議会議員一同、区民の皆様とともに快
適な杉並のまちづくりに全力で働いてまいりますことを
お誓い申し上げます。

さて、昨年は、不況の長期化の中、失業率が大幅に増
えるなど暮らしに暗い影を落とし続けた一年でした。ま
た、国際的には、アメリカで同時多発テロが起きました。
無差別殺戮という憎むべきテロの根絶に向け、私も区
議会でも決議をいたし、世界平和へ向け地球上のあらゆる
暴力・差別・貧困等をなくす手立てを真剣に見つけな
ければと決意を新たにしております。

しかし、暗いニュースばかりではありません。大リー
グのイチロー選手やマラソンの高橋尚子さんの活躍など
も、私たちに大きな夢や希望を与えてくれました。また、
皇室では敬宮愛子様がお生まれになり、日本中を大きな
喜びで包みこみました。こうしたことを契機に、明るい
将来の展望が開けてくることを期待しております。

杉並区でも、区政運営の指針として将来に夢をつなぐ
「21世紀ビジョン」に基づく行政計画が着実に実施され
ています。21世紀プロジェクト記念事業も多くの区民の
皆様とともに繰り広げられました。「中学校対抗駅伝大
会」もすつかり定着し、初めての「環境博覧会」も盛況
で、杉並にとどまらず、地球規模の環境保護に関心が寄
せられました。「杉並・わがまちクリーン大作戦」は多数
の地域団体・区民・区職員の協力の下に実施され、清潔
で住み良いまちをめざし大きな力として育ちつつありま
す。今後もこうした事業の継続が大切だと考えておりま
す。

区議会としても、時代と社会の変化へのしなやかな対
応に努め、区民生活が質的に豊かになるよう力を注いで
まいりたいと考えております。また、効率的で区民本位
の区政実現に向けチェック機能を高めるとともに、これ
まで以上に議会の情報公開に努め、公正で透明な議会議
営を心がけてまいります。

区民の皆様には、今後とも杉並区議会へのより一層の
ご理解、ご協力をお願い申し上げまして、年頭のご挨拶
といたします。

あけましておめでとうございます

年頭にあたり、議会各会派のあいさつをお届けいたします。会派とは、同じ意見をもつ議員が集まって作るグループのことで、現在、杉並区議会には六つの会派があり、五一人の議員のうち四五人が所属しています。他には、都政を革新する会、杉並市民プロジェクト、無所属、平成維新、社会民主党、私たちの杉並をつくる会各一人の計六人が独自の主義主張にもとづいて活動しています。

民主党・区民連合

あけましておめでとうございます。区民の皆様には、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。日ごろより、区議会と「民主党・区民連合」に対し、「ご支援とご協力をいただき、ありがとうございます。」

私たち「民主党・区民連合」は七名の議員で会派を構成しています。一人ひとりの個性を尊重し、同時に結束を固くしながら、少しでも住みやすい杉並区の実現を目指し、活動を続けています。

変化への対応で時代を切り拓く

「承知の通り、景気・経済の状況は大変に厳しく、区財政の内容は「黄信号」が点滅しています。私たちは、このような情勢をしっかりと

「更」に、新たな取り組みとして、次期選挙までに、議員定数を削減する。今年も以上の視点に立ち、皆様とともに歩んで参ります。

杉並区議会公明党

あけましておめでとうございます。区民の皆様には、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃より公明党に対し、「ご支援、ご協力を頂き、心より御礼申し上げます。更に昨年度の、都議選、参院選に対しましても多大なご支援を賜り深く感謝申し上げます。」

さて、「悲劇の20世紀」から「希望の21世紀」に入ったのでありますが、しかし、昨年9月11日に米国同時多発テロ事件が発生しました。こうした21世紀型の紛争である「テロ」という事態に対決するには、国際社会との協力が不可欠です。公明党は「平和の党」として真価を發揮す

区民の皆さまの安心と安定区政を

このため、当面の具体的策として、少子高齢化、障害者福祉、環境問題、小中高生保護者、零細企業・商業者

へく全力で取り組んでまいります。とここで、区民が創る「みどりの都市」杉並の、基本計画と実施計画は14年度には2年度目に入ります。

区民皆さまのご多幸、ご健勝をご祈念申し上げます。ごあいさつといたします。

自由民主党杉並区議団

あけましておめでとうございます。区民の皆様方には、期待も新たに新春をお迎えのことと存じます。日頃は、自由民主党杉並区議団に対し、温かいご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、いま世界は米国での同時テロ事件を受けて動揺しています。人類に対する卑劣な行為に、強い憤りを覚えます。まずもって、21世紀が人類の平和と幸福に満ちた世紀であることを祈ります。

「魅力ある杉並づくり」に尽力

とくに、時代は日に就なり月に進み、新しいトレンドを発信しています。21世紀は、ITが社会の隅々まで浸透し、ロボットやナノテクノロジーなど、高度に経済が活発な杉並をつくる。健康をまもる杉並をつくる。教育が豊かな杉並をつくる。

文化がかおる杉並をつくる。すべてが政治の課題です。頑張ります。本年も絶大なご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

議席番号	氏名	所属	常任特別委員会	住	所	電話番号
35	斉藤 常男	自民	保健	和	田1	3229 6703
34	河野 庄次郎	自民	総財	梅	里1	3315 4223
33	藤本 卓三	自民	都市	高	円寺南3	3315 1126
32	伊田としゆき	自民	総財	上	井草1	3399 3000
31	青木 實	公明	総財	阿	佐谷北2	3336 1700
30	渡辺 重明	公明	保健	今	川2	3394 5585
29	藤原 一男	公明	文教	堀	ノ内2	3316 4180
28	押村 貞子	民主	都市	井	草1	3395 3848
27	田代 さとし	民主	総財	ド	ミシール	5397 6644
26	上野 章子	杉	保健	災	対永福3	3321 6488
25	佐々木 浩	杉	総財	道	交天沼3	5397 7088
24	鈴木 信男	共産	文教	清	掃阿佐谷北4	3330 8029
23	藤原 淳一	共産	都市	西	荻南2	3331 2056
22	大泉 時男	自民	総財	永	福1	3328 3428
21	梅田 ひさえ	自民	文教	和	田1	3384 5555
20	関 昌央	自民	文教	災	対本天沼1	3399 6472
19	富本 卓	自民	文教	住	宅西荻北4	5382 4103
18	青木 さちえ	公明	文教	清	掃高円寺北4	5373 3987
17	横山 えみ	公明	保健	道	交方南1	3328 8238
16	樋口 蒼子	生	区民	道	交西荻北4	3390 1025
15	太田 哲二	無	都市	自	治西荻南4	3332 0672
14	小川 宗次郎	民主	区民	道	交松ノ木1	5306 1900
13	とかしきなおみ	杉	文教	自	治和泉3	5300 3522
12	原口 昭人	共産	都市	清	掃久我山5	3334 8071
11	小倉 順子	共産	文教	住	宅今川3	3399 2195
10	田中 なおこ	自民	保健	自	治上荻1	3220 7770
9	堀部 やすし	維	区民	清	掃阿佐谷北6	3336 4740
8	星野 ゆき路	杉	文教	災	対和田2	5340 2951
7	富沢 よし子	私	区民	住	宅荻窪4	3392 9823
6	小野 清人	社	都市	自	治天沼2	3398 4775
5	くれまつ幸代	生	保健	清	掃荻窪2	3398 3646
4	河津 利恵子	生	文教	住	宅阿佐谷北5	3339 6647
3	新城 せつこ	革	保健	災	対和泉1	3329 8813
2	くすやま美紀	共産	保健	道	交荻窪4	5932 6170
1	番	会	委員	住	所	電話

議員名簿



杉並・生活者ネットワーク区議団

あけましておめでとございます。皆様には新しい年をお健やかに迎えることとお慶び申し上げます。昨年は景気の低迷、同時多発テロそして「報復戦争」と内外ともに厳しい一年でしたが、私たちは改めて世界平和の貴さを思い知らされた年でもありました。

さて、杉並区では、21世紀ビジョンの実現をめざし施策を展開していますが、厳しい財政の中で区民の皆様の多様なニーズに対応していくために、いかに的確

新条例で区民の参画と協働の区政を

行政評価を行い、有効に施策を転換していくかが問われるところです。また本年区は、自治体の憲法といえる「(仮)自治基本条例」や、「(仮)地域活動支援

が、これらの条例が区の政策決定過程への区民の参画や情報の公開を保障するものとなる様、提案を続けてまいります。杉並・生活者ネットワークでは、子育てや介護の社会化、市民活動の推進、子どもの権利を大切に

杉並フロンティア

あけましておめでとございます。皆様には輝かしい新春をお健やかに迎える事と心からお喜び申し上げます。新世紀の始まりであった昨年は、長引く景気の低迷がつづく中、度重なる凶悪事件や米国での憎むべきテロ事件、さらに狂牛病など生活に身近な問題も相次ぎ

代情勢が刻々と変化し、国も自治体も次のシステムづくりを模索しておりますが、これまでのやり方を変える事、即ち「改革」には大きな期待と同時に不安がつき

すが、それはそのまま杉並区民全体の評価であり誇りであります。わが会派は、改革の強い意志と実行力を備えた山田区長と連携をとりながら、

より一層の改革の断行を

特定の誰かや組織のためでなく真に区民全体のためになるかどうかという良識的な物差しで判断してまいります。また自らの議会改革にも積極的に取り組む所存でございます。皆様のご健勝をご祈念いたしまして本年もよろしくお願い申し上げます。

日本共産党杉並区議団

あけましておめでとございます。昨年は都議・参議院選挙で、「ご支援いただき、ありがとうございます。さて、小泉内閣は米国の同時多発テロを機会に報復戦争に

を進められようとしています。山田区政は、日本の侵略戦争が正しい戦争であったと教える「つくる会」扶桑社の教科書の「採択を狙った教育委員」

袋税の「導入」も、広範な区民の運動で「継続審査」となりました。区政始まって以来のことです。山田区政は、法も無視し、入札もなく「売却」する

区民のみなさんと力を合わせ、平和とくらしを守る年に

教科書採択、レジ袋税のように、広範な区民の力で政治を動かす、区民の暮らしを守る政治を実現する年にしましょう。みなさんのご支援をお願いいたします。

52	今井	武	自民	都市	清掃	高井戸東2	3	4	3304	8	2	7	2
51	吉田	武	自民	総財	災害	高円寺北4	20	13	3337	2	7	0	3
50	曾山	繁	自民	都市	住宅	久我山1	6	2	3333	7	6	5	1
49	大室	義郎	自民	区民	道交	方南1	53	3	3321	2	8	1	1
48	本橋	昭治	自民	区民	自治	下井草3	39	26	3395	0	0	8	1
47	小泉	やすお	自民	区民	清掃	南荻窪1	40	15	3333	6	7	7	8
46	宮原	良人	公明	都市	清掃	和田3	22	4	3380	0	8	8	1
45	山川	義三	公明	区民	災害	下井草5	2	5	3397	8	3	3	0
44	西村	文孝	公明	総財	道交	久我山5	15	21	3331	2	4	4	2
43	川上ひろまさ	民主	文教	区民	災害	南荻窪1	14	1	3247	1	7	7	2
42	横倉	たかお	民主	区民	自治	和泉4	21	19	3322	1	6	2	7
41	木梨もりよし	民主	保健	自治	自治	浜田山3	1	15	3304	9	3	2	1
40	門脇	文良	民主	総財	住宅	成田東5	3	27	3398	8	0	7	2
39	武田	周吾	杉フ	都市	住宅	高円寺南4	7	5	3312	9	2	1	0
38	真々田	邦義	共産	区民	災害	高円寺南1	16	9	3312	3	4	5	0
37	山崎	一彦	共産	総財	自治	堀ノ内3	48	47	3313	4	4	7	7
36	望月	莊平	自民	保健	道交	荻窪1	37	17	3398	8	3	0	1

議員名簿中の所属会派・構成、常任委員会、特別委員会は左記のとおり。

所属会派・構成

- 自民 自由民主党杉並区議団(十六人)
- 公明 杉並区議会公明党(八人)
- 民主 民主党・区民連合(七人)
- 共産 日本共産党杉並区議団(七人)
- 杉フ 杉並フロンティア(四人)
- 生ネ 杉並・生活者ネットワーク区議団(三人)
- 革新 都政を革新する会(一人)
- 杉ブ 杉並市民プロジェクト(一人)
- 無 無所属(一人)
- 維新 平成維新(一人)
- 社民 社会民主党(一人)
- 私社 私たちの杉並をつくる会(一人)

常任委員会

- 総財 総務財政委員会
- 区民 区民生活委員会
- 保健 保健福祉委員会
- 都市 都市環境委員会
- 文教 文教委員会

特別委員会

- 自治 地方自治・分権等調査特別委員会
- 道交 道路交通対策特別委員会
- 住宅 住宅・土地問題対策特別委員会
- 災害 災害対策特別委員会
- 清掃 清掃・リサイクル対策特別委員会



本紙掲載の質問と答弁は、一部を抜粋したものです。詳しい内容をお知りになりたい方は、お近くの区立図書館等で会議録をご覧ください(1月下旬発行予定)

平成13年 第4回定例会

平成12年度各会計歳入歳出 決算を認定

「杉並区区有通路条例」「財産の無償貸付けについて」などを可決

13年第四回定例会は11月2日開会し、二八日間の会期を終え11月29日閉会しました。初日に五つの特別委員会の活動報告を行い、その後、2日、5日の二日間五名の議員が区政一般について質問を行いました。

7日には、条例案、平成12年度各会計歳入歳出決算、人事案件などの議案を上程し、理事者の説明を受けた後に、人権擁護委員の人事案件については付託を省略し、直ちに採決を行いました。そのほか、条例案、平成12年度各会計歳入歳出決算、人事案件などの議案を上程し、理事者の説明を受けた後に、人権擁護委員の人事案件については付託を省略し、直ちに採決を行いました。

8日からは、各常任・特別委員会を開き、条例案件、補正予算、財産の無償貸付けの審査を行いました。15日から28日にかけては決算特別委員会を開き、決算審査を集中的に行いました。

また、28日は決算特別委員会終了後、本会議を開き、議員の給与と改定に伴う条例改正案等の上程、理事者の説明を受けた後、総務財政委員会、文教委員会にそれぞれ付託し、本会議散会后、直ちに委員会を開き審査しました。

最終日29日は、各委員会に付託した議案の審査経過の報告後、すぎなみ環境目的税条例案を除く全議案を原案どおり可決及び認定し、すぎなみ環境目的税条例案を閉会中の継続審査としました。

一般質問

区政一般について五人の議員が質問しました。その一部要旨をお知らせします。

狂牛病、屋上緑化、NPO、町会・自治会等々へ対応強化を

問 狂牛病についての不安は本区の中でも大変大きい。業者に対する緊急融資は結構なことであるが、区民の不安解消の手立てを考えているか。

答 厚生労働省がすべての牛を対象に牛海綿状脳症の検査を実施することとしたことを受け、都でも5原則を定めてスクリーニング検査を実施し10月18日以降の市場から出荷される食肉は全て検査済みと

なっており、危険部位は全て焼却処分されている。区としても、消費者が安全であると信頼することができると流通ルートへの確立に向けて、関係者で方策を協議中である。

問 屋上緑化についての積極的な対策と今後の方針を示せ。また、屋上緑化の造園業者の登録と斡旋を行うにはどうか。

答 来年度予定している緑化基本調査を踏まえ、助成制度の創設や施行業者の登録制度など区民が屋上緑化を容易にできる仕組みを検討したい。

問 NPOとの協働を具体的に推進する上で、区事業を委託するなどNPOの活動機会拡大が重要と考えるが如何か。その際、対等な立場で協働を進める観点でどのようなことが必要と考えるか見解を伺う。

答 高齢者施策やIT講習会などの分野でNPOへの事業委託を進めているが、こうした取り組みをより広い分野で具体化していきたい。

問 現在、地域コミュニティ

などを可決

の核として、防災や、リサイクルなど地域での区民生活に欠かせない活動をしている町会、自治会と協働していく事は、NPOとの協働とともに、これからの地域活動の推進に欠かせない大切な課題であると考えが如何か。また、町会、自治会に対し、これまでどのような支援を行ったか。

答 地域活動係などを通じて協働を図るとともに、町会会館の建設助成、転入者への紹介などを行っている。引き続き地域の諸団体との結びつき



スポーツチャンバラ(天沼児童館にて)

を強めるなど一層活発に活動できる条件を整備する。

問 教育改革を推し進めるためには、民間校長の登用といった外からの風を吹き込むことも必要である。経営感覚やマネジメント能力を備えた人物を登用し、新しい発想で学校経営に取り組んでもらうことも重要だ。登用についてどのような人がふさわしいかどのような学校を想定しているのか。所見を伺う。

答 民間校長には、教育についての高い識見と意欲を持ち、学校のプロデューサーとしての企画力・行動力を備え、また、企業経営で培われた専門知識や教養、組織改革の実績などを持つ方が望ましい。

ゴミ全体の減量ビジョンを示した後、レジ袋税を説明せよ

問 区にゴミ全体の減量への強い意志があるのなら、わかりやすいビジョンや具体的な「一般廃棄物処理計画」を区民に示してから、各論のレジ袋税を説明すべきではないか。

答 指摘の通りであり、現在清掃審議会の方策を審議しており14年度中には減量目標を示した「一般廃棄物処理基本計画」の改定を予定している。すぎなみ環境目的税は、レジ

袋の使用を見直し、買い物袋を持参するという区民の行動の改変を求め、環境対策の一步を踏み出すという点に大きなねらいをもつ。今回の取り組みを進めることが抜本的なゴミの減量「基本計画」の改定の基礎をなすと考える。

問 入札制度を見直すべきという質問に、電子区役所の構築に合わせたという答弁があり、国レベルでも、電子政府構想が出ている。区は、どのような取り組みをするのか。

答 平成14年4月から条件付一般競争入札の範囲を大幅に拡大し、併せて電子入札制度を導入する。当面は、郵送方式を併用するが、認証システムやセキュリティなど、万全の対策を講じて早期に一連の入札手続を電子化したい。

問 新入学の小学校1年生が10人台の学校も出ている。今年度から来年度で行う学校規模適正化の検討状況は如何か。

答 庁内に検討組織を設け、学校の小規模化がもたらす児童・生徒の学習や生活面での影響、学校運営上の課題などについて検討をはじめている。

問 学校給食調理業務の民間委託は、今年度一部実施だが来年度以降の予定を伺う。

答 定年退職者や転職等状況を勘案し年次毎に決定したい。

問 図書館運営について今年度から来年度で検討とあるが、図書館ボランティア・NPOの育成の検討状況を伺う。

答 本年5月、図書館内部に検討組織を設け、受入の基本方針等について、基本的な考え方、活動分野・範囲等を検討・整理しており、12月中にはまとめる予定である。

問 区立保育園を公設民営化する場合に民営化で浮いた財源で、保育サービスの総量を増やしてほしいという要望もある。民営化にあたり保育サービス全体を今後どのようにするかという議論も合わせて行うべきだが、見解を伺う。

答 7月に検討会を設置し、公設民営化も含め今後の保育サービスの提供の全体的な枠組み等の検討を進め、今年度中に報告をまとめる予定である。

問 児童館運営の仕組みについて、荻窪児童館の改築に合わせてその導入を図るとなっているが、検討状況を伺う。

答 地域住民・NPOなどの役割分担や参加方法などの調査をしている。関係者へは、検討の進捗に応じ適時説明したい。

議場コンサートを開催



平成13年11月2日(金)昼過ぎの、午後0時10分から、本会議場で日本フィルハーモニー交響楽団弦楽四重奏団によるミニコンサートが開催されました。

このコンサートは、区民のみなさまが議会活動に、より親しみを持っていただくきっかけとなることを願い企画されました。

曲目は、日本民謡組曲として、五木の子守唄、広島地方の手まり唄、沖縄地方の遊び唄、また、モーツァルトのディヴェルティメント第1番、その他、赤とんぼが演奏されました。なお、開催にあたっては、日本フィルハーモニー交響楽団の多大な協力があり実現しました。当日は、公募による50余名の入場者、議員、区関係者でほぼ満席となり、ふだんとは別空間のような議場での演奏にしばし聴き入りました。



杉並区立小学校連合音楽会

福祉・教育水準を守りながら 財政の健全化をせよ

問 行財政計画とスマートすぎなみ計画について、区長は、福祉水準・教育水準を守る自治体の責務を遂行しつつ、真のムダを省きながら財政の健全化を考えるべきだが、見解を問う。もう一つ、問題なのは、区民の願いを無視し議会を軽視し、絶対的トップダウンで計画を強行していることである。

答 区が現在直面している財政の危機的状況にあつて、区民が真に必要な施策を的確に展開するために、全般的な行政改革が必要と考える。福祉や教育に関して、サービスに対する受益と負担の適正化を図りながら、財政健全化を進める。

問 行財政計画とスマートすぎなみ計画について、区長は、施策・施設の廃止や区民負担増の計画について、直接かわる区民には事前に良く説明をし、反対の強いものは実施

答 介護保険料で低所得者対策は急務である。非課税は、生活費には課税しないという理念である。介護保険では非課税者からも保険料を徴収している。全国一律の矛盾制度であり、国に保険料のあり方は是正を要求すべきである。低所得者対策として9月末現在都内11区10市で保険料減免制度を実施している。区もただちに独自の減免制度を創設すべきだが見解を求めぬ。

問 介護保険料で低所得者対策は急務である。非課税は、生活費には課税しないという理念である。介護保険では非課税者からも保険料を徴収している。全国一律の矛盾制度であり、国に保険料のあり方は是正を要求すべきである。低所得者対策として9月末現在都内11区10市で保険料減免制度を実施している。区もただちに独自の減免制度を創設すべきだが見解を求めぬ。

問 当区においては、不燃ごみの50%を占めるプラスチック製廃棄物をどのように処理していくかが、今問われている。今後、容器包装リサイクル法に則りプラスチックの回収を行うのか、あるいは、今回の「廃プラスチック分別収集モデル地区調査事業」を拡大し、区独自の方法で行っていくのか、2つの方法のメリット・デメリットを明らかにし、廃プラスチック回収方法について検討すべきと考えるが見解を伺う。

答 プラスチック製容器包装の回収計画については、今年度の調査に引き続き、来年度もモデル地区調査事業を実施したいと考えているので、その結果を分析し、今後の取り組みについて検討したい。

問 「杉並ごみ会議」で議論され、区長に提出された提言において、事業者による回収・処理を行ってほしいとの声があった。今後の杉並区一般廃棄物処理基本計画の中に、事業者の責務を強化し盛り込む必要があると考えるが、見解を伺う。

答 現行の一般廃棄物処理基本計画にも事業者の取り組みについて示しており、今後見直しする計画においても、事業者のより積極的な取り組み

問 地、平和都市宣言の杉並から区長を先頭に「戦争止めよ」のメッセージを米国に届ける必要があるが見解を問う。
答 無用な戦争は止めなければならぬことであるが、テロ根絶のために、今、国際的な役割を果たすことは必要なことなのでメッセージ等は考へてない。

廃プラスチック回収の課題を検証し、回収方法を検討せよ

問 当区においては、不燃ごみの50%を占めるプラスチック製廃棄物をどのように処理していくかが、今問われている。今後、容器包装リサイクル法に則りプラスチックの回収を行うのか、あるいは、今回の「廃プラスチック分別収集モデル地区調査事業」を拡大し、区独自の方法で行っていくのか、2つの方法のメリット・デメリットを明らかにし、廃プラスチック回収方法について検討すべきと考えるが見解を伺う。

答 教育改革アクションプランについて、発行部数1万部と聞く「教育報」を使い、周知していくべきと考えるが、今後どのように拡げていくか考へか伺う。また今後、杉並の教育は、アクションプランにより進められるが、進捗状況を把握することが必要である。改革したというのに、区の数値がそれより高くなっているのは、どうということなのか。区長も、横須賀市長の改革姿勢を見習うべきだ。高値落札には談合の疑いがある。

問 横須賀市では、入札制度改革の結果公共工事の落札価格が大幅に下がった。区も入札・契約制度改革を実施したが、区発注工事の状況はどうか。予定価格に対する落札価格の割合は、どの程度か。

答 平成13年度は、これまでのところ、落札率の平均は97.64%である。

問 平成10年当時の全国平均は95.4%だ。改革したというのに、区の数値がそれより高くなっているのは、どうということなのか。区長も、横須賀市長の改革姿勢を見習うべきだ。高値落札には談合の疑いがある。

答 落札率などは、必ずしも期待された効果が出ていないが、来年度から電子入札の導入を含めた改善を行い、重点課題として取り組んでいきたい。

談合を許さない入札改革を！ 「レジ袋」対策をただす

問 横須賀市では、入札制度改革の結果公共工事の落札価格が大幅に下がった。区も入札・契約制度改革を実施したが、区発注工事の状況はどうか。予定価格に対する落札価格の割合は、どの程度か。

答 平成13年度は、これまでのところ、落札率の平均は97.64%である。

問 平成10年当時の全国平均は95.4%だ。改革したというのに、区の数値がそれより高くなっているのは、どうということなのか。区長も、横須賀市長の改革姿勢を見習うべきだ。高値落札には談合の疑いがある。

答 落札率などは、必ずしも期待された効果が出ていないが、来年度から電子入札の導入を含めた改善を行い、重点課題として取り組んでいきたい。



清掃・リサイクル対策特別委員会視察（廃プラスチックリサイクル施設）

区議会を傍聴しましょう

区議会の本会議や委員会は、定員の範囲以内でどなたでも、傍聴できます。また、車いすでの傍聴や手話通訳による傍聴もできます。傍聴をご希望される方は、希望日当日、区役所中棟3階の区議会事務局までお申し込みください（手話通訳ご希望の方は、希望日の四日前までにお申し込み下さい）。第一回定例会は、平成14年度の予算審議を中心に2月19日（火）開会予定です（日程等のお問い合わせは、2月13日以降に区議会事務局へ）。

子ども区議会を開催



12月13日、区議会議場において、平成13年子ども区議会が開催され、私立を含む区内中学校の1～3年生45名が出席しました。小泉議長の開会宣言、山田区長のあいさつの後、子ども議員代表が、中学生も気軽に利用できる無料駐輪場、部活動での校庭照明の設置、JR高架下ごみ集積場の悪臭対策、中高生へのボランティア活動紹介の情報発信、教育委員会の考える「総合的な学習の時間」などの代表質問を行いました。また、他の子ども議員が代表質問に関連して、的確で鋭い質問を行い、区長や部長等が答弁しました。最後に、私たちの住む街を大切に思う心、となりの人をやさしく思いやる心を基本に、小さな取り組みを大切にして、私たちの街、杉並区を築く、という趣旨の「人にやさしい都市宣言」の建議を各子ども議員の意見発表の後、全員一致で採択し、閉会しました。

問 現在、アクションプランについて、区民から意見を聴いているので、それらを参考に、内容を、固めていきたい。

問 随意契約をする場合は、複数の業者から見積もりをとるのが常識だ。そうでないものは何件になっているか。

答 平成11年度は五一五件で、

問 談合を防止するため、予定価格の決定については、開札直前まで価格を決定しない方式（立会人によるくじ引きで決定する横須賀市方式）を採用すべきではないか。また今後はあくまで一般競争入札を原則とし、指名競争入札は廃止すべきだ。すでに横須賀市では廃止することで、絶大な効果をあげている。

問 指名競争入札については今後抑制していきたい、条件付き

問 一般競争入札の適用範囲を拡大していく。
問 随意契約をする場合は、複数の業者から見積もりをとるのが常識だ。そうでないものは何件になっているか。
答 平成11年度は五一五件で、

意見開陳

着実に21世紀の杉並スタイルを追究した行政運営を評価

自由民主党杉並区議員

わが会派は、次の理由により各会計歳入歳出決算全てを認定する。

理由一、厳しい経済環境の中でも財政再建に対して果敢な行政改革の実施を始めとする様々な手法で取り組み、極めて堅実な財政運営に努めた点である。区長をはじめ全庁的な取り組みで、行財政再

健全な財政運営の取り組みと行政改革の推進を評価

杉並区議会公明党

次の意見 要望を附し各会計決算をすべて認定する。

まず、総合的意見を述べる

理由一、健全な財政運営に心がけた。歳入確保に、積極的に努めた。歳出面で、既経費の削減で得た金額を新しい区民ニーズに結び付けた。

理由二、「杉並らしさ」や「杉並の個性」が予算に反映

聖域なき構造改革を

民主党・区民連合

12年度は、山田区長になり初めての予算編成であった。

全国レベルでは、高齢の要介護者への福祉が、措置から選択へと変わり、23区では、清掃事業が、区へ移管された。区では、出張所の統廃合、学校給食調理民営化の準備の開始など、全事業見直しが入り込んだ。

決算特別委員会の最終日(11月28日)に、各会派の代表から決算の賛否について意見発表がありました。その一部要旨をお知らせします。

姿を積極的に模索した点である。今日大きな議論の的となっている法定外目的税についても、その導入の可能性を検討すること自体は、地方分権によって、地方自治体にも与えられた一つの大きな権能であり、当該年度に一定の方向性を示した姿勢そのものは、十分に理解する。今後の自治体間競争の時代に備え、「杉並の個性」を強く意識した上で杉並スタイルの「21世紀ビジョン」を策定し、様々な独自の

兆しが高まる中で、区民ニーズをしっかりと意識し、迅速にすすめたことは、IT化が進み、時代の進展の早く多様化した現代の自治体経営としては、必要な視点・展開であったと評価をする。今後引き続き、新世紀の杉並にふさわしい創造性に溢れ、センスがよく、なにより区民に愛され、親しまれる施策を経営感覚の視点を持った上で、積極的に展開、実施される旨を要望する。

理由三、50万区民が新世紀の到来に明るい希望をもてる、21世紀型の施策の形成、展開を心がけたことである。「区民が創る」「みどりの都市・杉並」の実現をめざす中で興銀柏の宮グラウンドの買収や日産荻窪工場跡地の防災公園街区事業を区の財政出動を抑え実現したことは、的確で極めて合理的な政策展開であった。また、これらを区政参画の

一、ファミリーサポートセンターについて
アドバイザー、委託の責任所在等当該区がリードを、運営の改善を望む。
一、小児科対策で夜間診療の再開についての検討は、費用対効果などを十分に検討し、慎重に結論を出すことを望む。
一、音楽療法について
健康都市をめざす杉並でも積極的な取り組みを要望する。一、障害児対策の放課後対策では、子どもの実情に合わせ

一、成績不良職員への指導、育成、毅然とした対応を望む。
一、緊急ショートステイの設置を望む。
一、高齢者活動支援センター利用者のゴミ持ち帰りを強制せず、所内処理への改善を望む。また、愛称の公募等を望む。

区役所の構築」が示され、入札の募集とその経過の、インターネット上の公開が検討され、14年4月からスタートする。契約では三〇〇〇万円以上、物品購入では一〇〇〇万円以上など一部導入だが、区民が使いやすいシステムを望む。12年度の見直し施策に、区民健診の委託単価の引下げがある。健康保険法の規定額に25%上乗せから、10%削減できた。また、がん検診の単価は、25%上乗せされており、

監査委員の意見

平成13年9月3日から10月22日にかけて、12年度各会計歳入歳出決算審査にあつた監査委員の意見の要旨です。



各会計歳入歳出決算書及び各附属書類の様式は、いずれも関係法令に準拠して調製され、その計数についても、関係諸帳簿及び予算執行票等の証書類と照合した結果、誤りのないことを確認した。

一、一般会計について

歳入・歳出総額はともに、5・6%の増となった。形式収支額、実質収支額及び単年度収支額は、ともに前年度に引き続き黒字となった。財政指標では、実質収支比率4・4%、経常収支比率86・3%、財政力指数0・73、公債費比率は9・6%であった。

歳入決算は、収入率が予算現額に対し、100・6%と前年度を0・4ポイント上回り、調定額に対しては、95・7%と前年度を0・6ポイント上回った。不納欠損額は、前年度より増となった。収入未済額は、前年度より減となった。収納率向上の努力はみられるが、負担公平の観点と財政健全化のために、引き続き不断の努力を要望する。

歳出決算の執行率は、予算現額に対し97・3%と前年度を0・4ポイント上回った。翌年度への繰越事業は五事業で三億二〇〇〇万円余であった。歳出決算額の、性質別前年度比較では、投資的経費で、31・6%の減、消費的経費で、0・4%の増、その他経費で、53・4%の増となった。財政健全化のためにも、人件費等消費的経費の抑制について引き続きの努力が必要である。

一般会計決算を総合的に判断すると、依然として、厳しい財政環境の中でも、既定経費の削減等に努めるとともに、自治制度の根本的な改革や、都区制度改革による清掃事業等の区移管、介護保険事業の本格的実施にも対応して収支の均衡を図り、財政

運営の健全化に努めたあとが認められ、全体としては適正に執行されている。しかし、財政状況は、経常収支比率や公債費比率が前年度に比べ下回ったが、特別区財政交付金や利子割交付金の大幅な増によるものであり、一過性の可能性があることや用地会計を含む特別区債残高が九四二億円を超えていることを考えると、依然として財政は硬直した状態にあると言える。

今後の区政は、環境先進都市や健康都市の実現、少子高齢化への対応、情報化への対応と地域活性化の対策、安全で快適な都市基盤の整備、学校に活力をうつす教育改革の推進等、課題が山積みしており、加えて、特別区債の償還等多額の財源を要すると見込まれ、歳入面では地方税制制度の改革や超過負担の解消も含めた自主財源の拡大及び特別区税等の確実な徴収など積極的な歳入の確保に努力し、歳出面では増大する行政需要に応え、施策や事業を見直し、内部努力による経費削減を図るなど、職員のコスト意識を徹底し、計画的・効率的で、適正な予算執行に努め、将来を見通した財政の健全化に一層の努力を期待する。

二、国民健康保険事業会計について

事務事業は、会計設置の趣旨に沿い適正に執行されている。しかし、保険料の収納率は、現年分88・5%、滞納繰越分26・6%と、滞納繰越分はやや上昇したものの、現年分は四年連続で低下している。収納率向上のために、なお一層の努力を望む。

三、老人保健医療会計について

高齢者の医療に係る経費の明確化を図るとい設置の趣旨に沿い、適正に執行されている。

四、用地会計について

先行取得した公共用地の経理内容の明確化を図るとい設置の趣旨に沿い適正に執行されている。

五、介護保険事業会計について

新設された会計で、介護保険運営に係る経費の明確化を図るとい設置の趣旨に沿い適正に執行されている。

六、基金運用状況について

介護保険高額介護サービス費等資金貸付金と国民健康保険出産費貸付金が新設された。



区民のくらし、健康を守らず、教育の反動化を進めた決算の認定に反対する

日本共産党杉並区議団

日本共産党杉並区議団は、平成12年度の用地会計を除く各会計歳入歳出決算に次の理由により認定に反対する。
一、国政、都政の悪政のもと、生活保護者、自殺者が急増している。山田区長は住民の安全、健康、福祉を守ることをせず、「行革なくして区政な

「必要ときに必要なサービスが受けられる」と強調したが、四〇億円も残している。その一方で特養ホーム待機者は増え、利用料が高く限度額の約50%の利用である。共産党は保険料、利用料の減免を繰返し求めてきたが「国の責任」といつて改善しない区長の責任は重大である。一、保育園の入園待機児が270人を超えている。子育て世代が定住できる総合的な施策が図られなかったこと。
一、区長は「杉並病を21世紀に持ち越さない」と言明したが、いまでも被害者は苦しんでいる。放火、外環など幹線道路建設の容認は大気汚染公害を拡げるものである。ゴミ減量は進んでいるのに、レジ袋税でのゴミ減量は区民を信頼しない姿勢である。一、Tには力をいれるが、深刻な不況のなかの小売業者、建設業者を守る姿勢が弱い。一、広範な区民の反対を押し切り「つくる会」の教科書の採択を狙った教育委員を選任した。これに迎合して教育委員会が教科書採択の要項を変更した。
これは教育行政をゆがめ区民の信頼を失ったものである。学校給食の民間委託も無駄遣いと契約違反が明白になったが反省もない。また「学校選択自由化」も過大校、過小校の出現、序列化、差別化などに拍車をかけるものである。父母、教員が求める小人数字級こそ進めるべきである。

健全財政運営と住民福祉の向上への寄与を評価

杉並フロンティア

わが会派は、当該年度における内外の環境下にたち、健全な財政運営に努めたが、住民福祉の向上に寄与したか、また、効率的な予算執行に努めたかを中心に審議にあたった。
その結果次に述べる理由により各会計歳入歳出をいずれも認定することとする。

一、歳入は、予算編成の段階で、勤労者所得の減少や恒久的減税による区税収入の大幅な落ち込みを予見し、適正な予算見積もりによって歳入の確保に当たり、予算現額に比較し、八億円を超える収入をもたらした。また、完全収納プロジェクト等の積極的な取り組みにより、区税の収納率
一、区長は「杉並病を21世紀に持ち越さない」と言明したが、いまでも被害者は苦しんでいる。放火、外環など幹線道路建設の容認は大気汚染公害を拡げるものである。ゴミ減量は進んでいるのに、レジ袋税でのゴミ減量は区民を信頼しない姿勢である。一、Tには力をいれるが、深刻な不況のなかの小売業者、建設業者を守る姿勢が弱い。一、広範な区民の反対を押し切り「つくる会」の教科書の採択を狙った教育委員を選任した。これに迎合して教育委員会が教科書採択の要項を変更した。
これは教育行政をゆがめ区民の信頼を失ったものである。学校給食の民間委託も無駄遣いと契約違反が明白になったが反省もない。また「学校選択自由化」も過大校、過小校の出現、序列化、差別化などに拍車をかけるものである。父母、教員が求める小人数字級こそ進めるべきである。

区長の自治と改革への基本姿勢を確認し、決算を認定

杉並・生活者ネットワーク区議団

区長の、「自治元年」「改革元年」をめざす区政運営の基本姿勢と重点課題を確認し、わが会派の政策課題に照らし合わせて検討した結果、大枠としての施策執行を評価し、以下の意見を付し、各会計決算全てを認定する。
一、参画と協働のあり方につ

いて、付属機関の委員選定や報酬、運営方法などの基準策定を望む。ボランティア・NPO活動推進センターの立ち上げに向けて協議機関を設置し、NPOとの協働が円滑に進むよう推進体制整備を望む。
二、環境施策について。中継所を最終的に不要にするためには、ゴミの量を減らし、質を変えることが必要。そのため、中継所に搬入している練馬・中野区に対してゴミの発生抑制・リサイクル推進の働きかけを、また、廃プラスチックのモデル回収の周知徹底を望む。
福祉施策について。介護保険制度の基盤整備を進め、制度見直しにあたっては、介護保険運営協議会での議論を活発化し、区民の参加を図ることを望む。障害者福祉が措

意見開陳

決算特別委員会の最終日(11月28日)に、各会派の代表から決算の賛否について意見発表がありました。その一部要旨をお知らせします。

請願・陳情

平成13年11月29日の本会議で、陳情一件の取り下げを承認しました。また、今回結論の出なかったものは、引き続き審査します。

請願・陳情のあらまし

請願・陳情とは

区議会では、区政に対する皆さんの意見や要望を請願・陳情として受け付けています。区議会議員の紹介のあるものを請願、ないものを陳情といいますが、受付後の取り扱いに差はありません。

請願・陳情の書き方と提出方法

請願・陳情の審査

1. 請願(陳情)の表題・要旨・理由
2. 提出年月日
3. 請願(陳情)者の住所・氏名(署名または記名押印)・電話番号
4. 請願の場合は、紹介議員の署名(または記名押印)
5. あて先: 杉並区議会議長

や都に関するものは、意見書・要望書として提出する等、その要望の実現を図ります。採択となつた請願・陳情について、執行機関は実行の義務はありませんが、議会の

議 会 日 誌

- 10月 22日 清掃・リサイクル対策特別委員会(株式会社福田商會朝霞事業所を視察) / 23日 災害対策特別委員会 / 26日 議会運営委員会
- 11月 1日 都市環境委員会(東京都道路整備事業推進大会に参加) / 2日 本会議 / 5日 本会議 / 7日 本会議、決算特別委員会(正副委員長互選) / 8日 区民生活委員会、都市環境委員会 / 9日 保健福祉委員会、文教委員会 / 12日 総務財政委員会 / 13日 地方自治・分権等調査特別委員会、道路交通対策特別委員会、清掃・リサイクル対策特別委員会 / 14日 区民生活委員会、住宅・土地問題対策特別委員会、災害対策特別委員会 / 15日 決算特別委員会 / 16日 決算特別委員会 / 19日 決算特別委員会 / 20日 決算特別委員会 / 21日 決算特別委員会 / 22日 決算特別委員会 / 26日 決算特別委員会 / 27日 決算特別委員会 / 28日 議会運営委員会、決算特別委員会(各会派の意見発表)、本会議、総務財政委員会、文教委員会 / 29日 議会運営委員会、本会議
- 12月 4日 都市環境委員会 / 5日 区民生活委員会(愛知県豊田市を視察) / 7日 文教委員会(平成13年度杉並区学校給食展示会を視察) / 12日 総務財政委員会 / 13日 災害対策特別委員会 / 14日 区民生活委員会、保健福祉委員会 / 20日 道路交通対策特別委員会(東京外かく環状道路及び予定ルート視察)

ご利用ください 声・点字の区議会だより
 区内にお住まいの視覚障害一、二級の方とその他特に希望される方に、本紙を録音した「声の区議会だより」又は「点字の区議会だより」のどちらかを、発行のつど郵送でお送りしています。「声の区議会だより」については、一回ごとに聴き終わったテープを返送していただく方式（無料）をとっています。利用ご希望の方は区議会事務局までお申し込みください。また、各地域区民センター、図書館（声の区議会だよりは中央図書館のみ）、福祉事務所などにもあります。障害者の方へお知らせください。

審議した議案



第4回定例会では、次の議案を審議し、いずれも原案どおり可決しました。

条例制定

区有通路条例

平成11年7月16日、地方分権の推進を図るための関係法律の整備等に関する法律において、国有財産特別措置法の一部が改正され、国は法定外公共物を区市町村に譲与することができるようになった。これに伴い、平成14年4月から、譲与を受け区有財産となる、里道等道路法の適用を受けない道等を杉並区区有通路として設置する必要があるため制定する。
 （14年4月1日施行）

条例改正

行政財産使用料条例の一部改正

永福和泉区民事務所の方南和泉会議室（旧方南和泉出張所）の使用料を定めるとともに、すぎなみ自然村、湯河原すぎなみ荘、富士学園及び弓ヶ浜学園の廃止並びに知的障害者更生施設けやき生活園のすぎなみ生活園への統合に伴う規定の整備を行う。
 （方南和泉会議室に係る規定は、14年2月1日施行。その他の規定については、14年4月1日施行）

公会堂及び区民会館の設置並びに管理に関する条例の一部改正

方南会館の集会室及び和室の使用料を定める。
 （14年2月1日施行）

地域区民センター及び区民集会所条例の一部改正

荻窪地域区民センター、阿佐谷地域区民センター、高円寺地域区民センター、梅里区民集会所、本天沼区民集会所及び和田区民集会所の申込受付等の窓口サービス業務を民間企業へ委託するため、規定の整備を図る。
 （14年4月1日施行）

障害者福祉会館及び盲人会館条例の一部改正

高円寺障害者交流館（高円寺南2-24-18、東福祉事務所と併設）の設置根拠及び委託団体等を定める。
 （14年3月施行予定）

知的障害者援護施設条例の一部改正

けやき生活園のすぎなみ生活園への統合及び知的障害者福祉法の改正に伴う規定の整備を図る。
 （統合については、14年4月1日。知的障害者福祉法の改正に伴う規定の整備は、13年12月3日施行）

福祉に関する事務所設置条例の一部改正

東福祉事務所の移転に伴い、その位置を「和泉二丁目七番七号」から「高円寺南二丁目二四番一八号」に改める。
 （14年2月施行予定）

高齢者活動支援センター及び敬老会館条例の一部改正

7年度以降、利用者が減少し続けている、高齢者活動支援センターの宿泊室の廃止に伴う規定の整備を図る。
 （14年4月1日施行）

公共溝渠管理条例の一部改正

区有通路と同様に、国から譲与を受け、区有財産となる公共溝渠について、設置等の規定を設けるとともに、題名を杉並区公共溝渠条例に改める。
 （14年4月1日施行）

区職員の給与に関する条例の一部改正

一般職員の昇給停止年齢を58歳から55歳へ引き下げるとともに、期末手当の支給月数を〇・〇五月分引き下げる。また、特例一時金を新設し、基準日（14年3月1日）に在職する職員を対象に、年額五〇〇〇円を支給する。
 （昇給停止年齢の引下げについては、14年4月1日施行。その他の規定については、13年4月1日から適用）

区幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部改正

一般職員と同様に、昇給停止年齢の55歳への引下げ、期末手当の支給割合の改定及び特例一時金の新設を行う。
 （昇給停止年齢の引下げについては、14年4月1日施行。その他の規定については、13年4月1日から適用）

自転車の放置防止及び駐車場整備に関する条例の一部改正

放置自転車の撤去等に要した費用の利用者等からの徴収額を、一台「二千円」から「三千円」に改定する。
 （14年4月1日施行）

自転車駐車場条例の一部改正

自転車駐車場の、全ての定期使用料を引き下げる。また、一日使用料を「百五十円」から「百円」に引き下げるとともに、回数券を廃止する。
 （14年4月1日施行）

区立学校校外施設条例の一部改正

民間への貸付けを行うことで、経営ノウハウ等を活用し、区民サービスの向上を図るため、公の施設としての、富士学園と弓ヶ浜学園を廃止する。
 （14年4月1日施行）

社会教育センター及び社会教育会館条例の一部改正

社会教育会館の役割を区民会館等の集会所で補完できるように、高円寺社会教育会館を廃止する。
 （14年4月1日施行）

予算

生活保護事業、荻窪児童館の改築、保育サービスに関する評価事業、全国消費生活情報ネットワークシステム導入等一〇億五四三万五〇〇〇

条例廃止

保養所条例を廃止する条例

民間への貸付けを行うことで経営ノウハウ等を活用し、区民サービスの向上を図るため、公の施設としての、湯河原すぎなみ荘を廃止する。
 （14年4月1日施行）

すぎなみ自然村条例を廃止する条例

湯河原すぎなみ荘と同様に、公の施設としての、すぎなみ自然村を廃止する。
 （14年4月1日施行）

決算

13年度一般会計補正予算（第二号）

意見のわかれた議案 (=賛成、×=反対、欠=欠席)	自民	公明	民主	共産	杉フ	生本	革新	杉フ	無	維新	社民	私杉	結果
行政財産使用料条例の一部改正				×			×					×	可
公会堂及び区民会館の設置並びに管理に関する条例の一部改正				×			×					×	可
地域区民センター及び区民集会所条例の一部改正				×			×					×	可
知的障害者援護施設条例の一部改正							×						可
高齢者活動支援センター及び敬老会館条例の一部改正				×			×						可
自転車の放置防止及び駐車場整備に関する条例の一部改正				×			×						可
区立学校校外施設条例の一部改正				×			×					×	可
社会教育センター及び社会教育会館条例の一部改正				×			×					×	可
区職員の給与に関する条例の一部改正							×						可
区幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部改正							×						可
保養所条例を廃止する条例				×			×					×	可
すぎなみ自然村条例を廃止する条例				×			×					×	可
平成13年度一般会計補正予算（第二号）				×			×	×				×	可
湯河原すぎなみ荘における財産の無償貸付け				×			×			×		×	可
すぎなみ自然村における財産の無償貸付け				×			×			×		×	可
富士学園における財産の無償貸付け				×			×			×		×	可
弓ヶ浜学園における財産の無償貸付け				×			×			×		×	可
人権擁護委員候補者の推薦（林由紀子）							欠						可
人権擁護委員候補者の推薦（柳澤純子）							欠						可
平成12年度一般会計歳入歳出決算の認定				×			×	×		×		×	可
平成12年度国民健康保険事業会計歳入歳出決算の認定				×			×			×		×	可
平成12年度老人保健医療会計歳入歳出決算の認定				×			×			×		×	可
平成12年度用地会計歳入歳出決算の認定										×		×	可
平成12年度介護保険事業会計歳入歳出決算の認定				×			×			×		×	可

会派名・構成人数 自民/自由民主党杉並区議団(16人) 公明/杉並区議会公明党(8人) 民主/民主党・区民連合(7人) 共産/日本共産党杉並区議団(7人) 杉フ/杉並フロンティア(4人) 生本/杉並・生活者ネットワーク区議団(3人) 革新/都政を革新する会(1人) 杉フ/杉並市民プロジェクト(1人) 無/無所属(1人) 維新/平成維新(1人) 社民/社会民主党(1人) 私杉/私たちの杉並をつくる会(1人)

平成12年度各会計別歳入歳出決算額

会計別	歳入決算額	歳出決算額	差引額
一般会計	148,970,718,495円	144,183,039,425円	4,787,679,070円
国民健康保険事業会計	33,423,203,867円	32,594,488,968円	828,714,899円
老人保健医療会計	42,580,787,340円	42,269,103,058円	331,684,282円
用地会計	12,255,886,732円	12,255,886,732円	0円
介護保険事業会計	13,472,657,246円	12,890,773,754円	581,883,492円

人事

人権擁護委員候補者の推薦

二名の委員の任期満了に伴い、継続での委員候補者としての推薦に同意した。
 林由紀子（はやしゆきこ）
 〃 和田3 40 4
 柳澤純子（やなぎさわじゅんこ）
 〃 荻窪4 3 16

すぎなみ環境目的税条例案について

議員全員の一一致により、閉会中の継続審査となりました。

未臨界核実験に抗議し、要請書を提出

杉並区議会は、12月14日にアメリカ合衆国が実施した未臨界核実験の強行に抗議し、

お知らせ

計画の即時撤回を求める要請書を同日付で、大使館を通じてアメリカ合衆国大統領に提出しました。

住所・電話番号変更
 青木 さちえ(公明)
 高円寺北4 16 6
 〒5373 3987

編集後記

あけましておめでとございませう。皆様にとりまして、よい年でありますようにお祈り申し上げます。

区議会だより第一六五号をお届けします。今回は、12年度の決算審査を中心とした、13年第四回定例会の様相をまとめたものです。

次回、第一回定例会では、14年度の予算審議が中心となります。